



参加無料

(要登録)

開催言語: 英語

第12回 アジア栄養ネットワーク シンポジウム

テーマ

栄養プロファイリングモデルの開発と実装

講演者

基調講演
「東南アジアにおける健康的な食政策の実施を支援する栄養プロファイリング」

Dr. Angela de Silva
(Regional Adviser, Nutrition and Health for Development,
WHO Regional Office for South East Asia)



講演1

「日本版栄養プロファイリングモデルの開発と実装」

瀧本 秀美
(国立健康・栄養研究所 所長)



講演2

「日本版栄養プロファイリングモデル加工食品版の開発: 栄養基準値・食文化を考慮したローカライゼーション戦略」

竹林 純
(国立健康・栄養研究所 食品保健機能研究センター
食品安全・機能研究室 室長)



講演3

「日本版栄養プロファイリングモデル料理版の開発とアジア地域での応用可能性」

東泉 裕子
(国立健康・栄養研究所 食品保健機能研究センター
食品安全・機能研究室 室長)



主催

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所

窓口

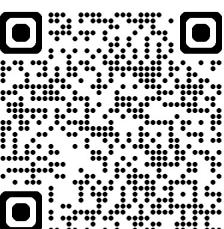
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 産官学連携研究センター 国際連携栄養研究室
お問い合わせフォーム: <https://forms.gle/eyf6HD8no8VW75scA>

2026
1.29
THURSDAY

午後 1:00 - 3:00
日本標準時 (JST)

国内外の政策立案者、
研究者、公衆衛生分野
の大学院生・学部生の
皆さまのご参加をお待
ちしております。

参加登録



→登録フォーム